

くらしと健康が『つながる』 日本の実現をめざして

プラチナ社会研究会 ヘルスケアイノベーション協議会



データ起点のヘルスケアビジネスを数多く創出する

私たちが望むのは、医療中心のヘルスケアから多様な業界に広がる「生活とシームレスにつながったヘルスケア」の未来です。ますます複雑化する生活課題を解決する上で、**企業の知恵やノウハウを結集し**、また、自治体や研究教育機関と力を合わせて、**民間企業が主体となって日本のヘルスケア環境をよりよくしていくことが重要**と私たちは考えています。
複数の民間企業が連携し、新たな発想と工夫を重ねて、**くらしと健康**がつながる日本の実現をめざしていきます。

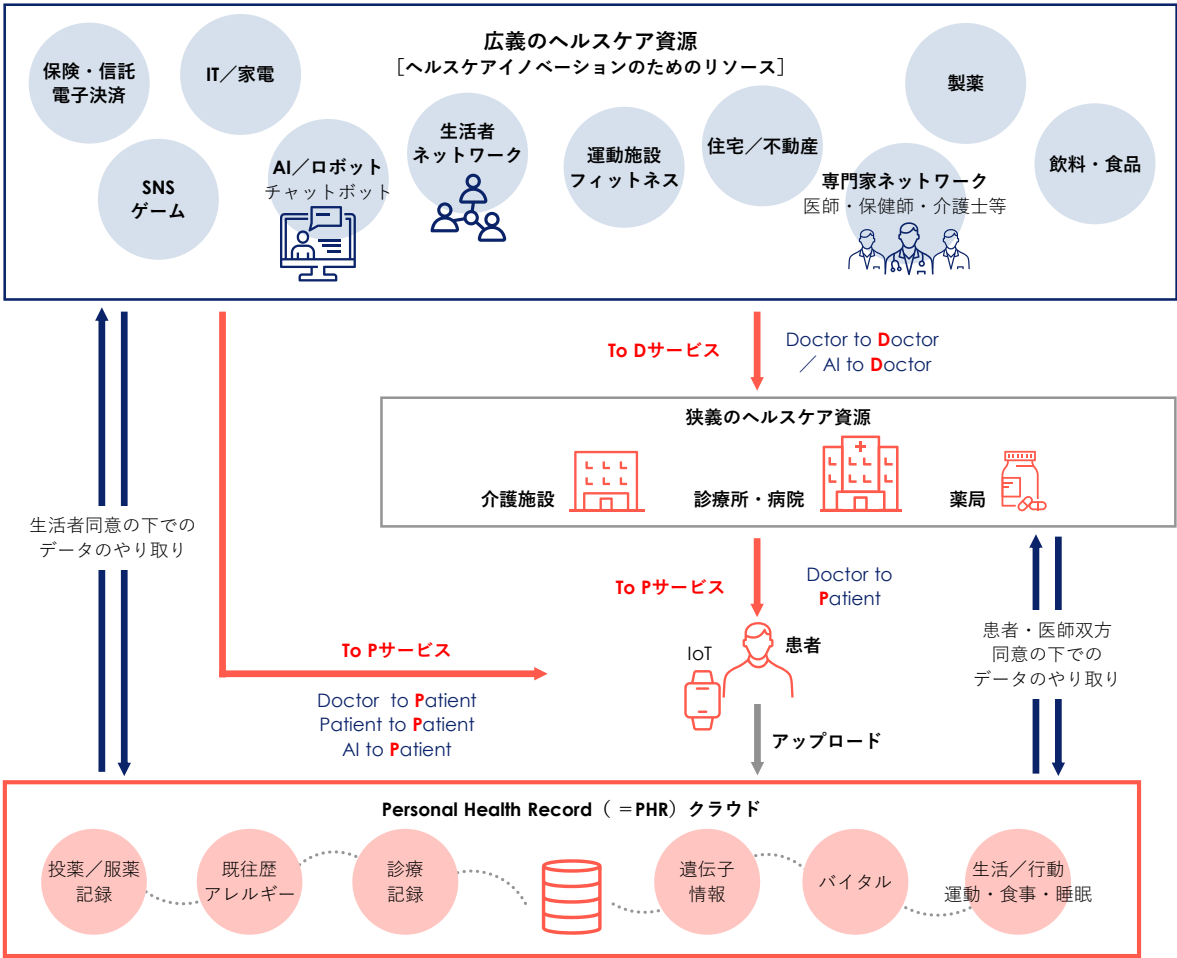
- ✓ データが“つながる”
- ✓ サービス／ビジネスが“つながる”
- ✓ 企業・人・地域が“つながる”

Data Driven Healthcare
データ起点のヘルスケアビジネス

これまで	ヘルスケアビジネス	これから
専門家主導の健康増進/治療/介護	基本コンセプト	生活者主導の健康増進/治療/介護 ～くらしと健康が『つながる』日本～
専門家	主導	生活者
意識的にデータを収集	ヘルスケア ビジネスの視点	自然で負荷の低いセンシング
顕在化してから治療/介護		先読みして予防
画一的なサービス提供		サービスの個人化
生活環境と切り離されたヘルスケアサービス		生活環境に溶け込んだヘルスケアサービス
目的としての健康		手段・結果としての健康

データ起点のヘルスケアビジネスのイメージ

生活者本人がヘルスケアデータ※とライフログデータを保持し、ライフステージに合わせた関連サービスを選択することで、状態に応じた多様なサービスの利活用が可能となります。



※ 本提言書における「ヘルスケアデータ」では、体重・歩数・血圧、既往歴・診療記録、服薬記録、介護記録のみならず、食生活や健康観、遺伝子検査情報などを含む多様な情報が対象になります。

協議会約30社によるビジネスアイディアジェネレーション

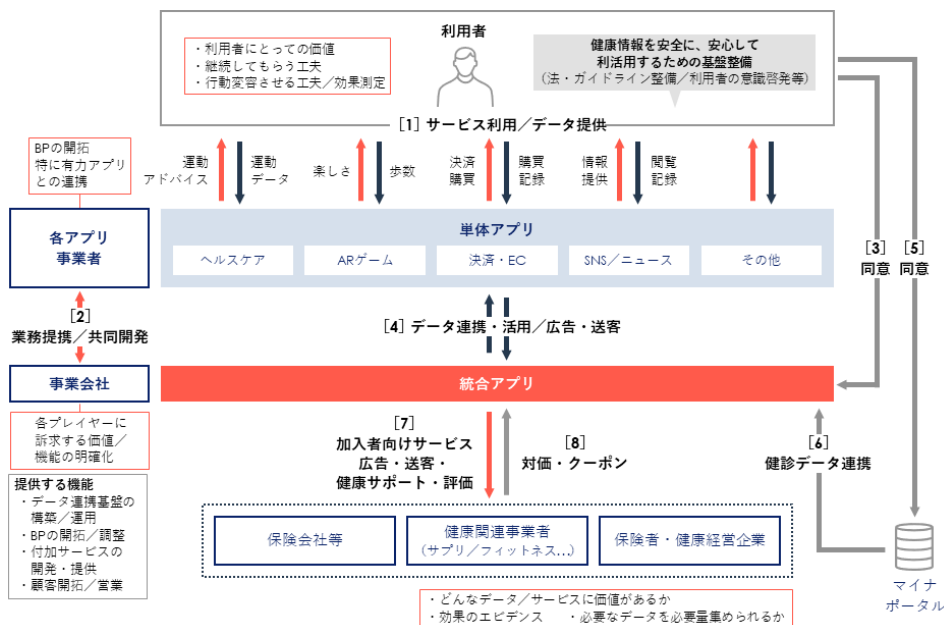
今後実現すべきデータ起点のヘルスケアビジネスの領域とアプローチ

	健康	医療	介護
若年	環境整備を通じた健康増進・予防支援 健康と医をつなぐパーソナルサービス 健康になれる街 1	薬や機器の高度化による医療の充実 薬や機器の高度化	介護予防の身体づくり 要介護にならないサービスパッケージ 2
中年			
高齢者			
	個々の高齢者の状況に合った健康増進・予防支援 健康活動の日常化 アクティブなシニアライフのトータルサポート		

1 健康と医をつなぐパーソナルサービス

あなたの健康をさりげなく支えてくれるアプリ

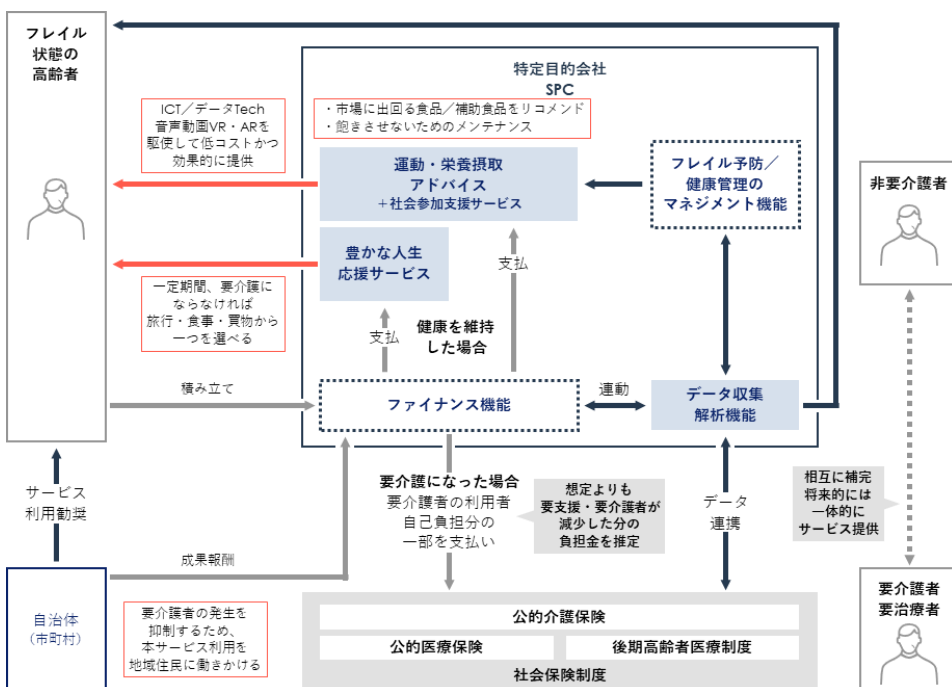
生活者の価値観や生活スタイルなどに合わせた健康以外の価値を提供することで、さりげなく無理のない行動変容を実現する。



2 要介護にならないサービスパッケージ

ソーシャルインパクトボンド (SIB) を活用した介護予防システム

実現したい目標を設定して介護予防を行う給付管理サービス。要介護者の増加抑制の結果として縮減する自治体の社会保険費用支出の一部等を先取りして介護予防サービスを提供



データ起点のヘルスケアビジネスの実装に向けた提言

今回の検討を通して、**業種業態の垣根を超えた企業連携**のビジネスアイデアは多くあることがわかりました。私たちは、データを活用したヘルスケアビジネスの**明るい未来を確信**しています。ヘルスケアデータの活用にかかるさまざまな壁を取り払い、ヘルスケアデータビジネスの可能性を模索するために**あらゆるコミュニティと協力関係を築いていきたい**と考えます。

民間の役割

民間企業

- ・民間企業の強みである“**創意工夫とスピード**”を活かして、健康データや医療データを活用するためのイノベティブなサービスや仕組みを**先導的に整備**していく
- ・自社の持つ生活者のデータを積極的に**他社のデータと組み合わせ**共有して、価値を高めしていく
- ・望ましいヘルスケアの将来像を共に実現するため、**ビジョンを共有**し、アクションを検討する取り組みを**さらに加速**する

医療機関 保険者

- ・公的医療保険制度を担う医療機関や保険者は、ヘルスケアサービスの質の向上と効率化の観点から、**健診・医療データの有効活用**を推進する
- ・個人情報の取扱いに配慮しつつ、個人や民間企業との**データ共有を進める**

国や自治体への期待

国

- ・ヘルスケアデータの共有／活用を促進する**ルールづくり**を進める
- ・健康データ利活用の必要性や有効性に関して**国民意識の醸成**を促す
- ・自治体が独自の試みを行えるよう、特区制度の活用を促進するなど、地域間で切磋琢磨して互いを高めあえる環境を整える

自治体

- ・地方創生の観点も踏まえつつ、**部門横断**（医療・福祉・教育・まちづくりなど）的な取り組みを先導する
- ・投資を促す仕組み（SIB）の導入や特区制度の活用などにより、**民間と連携しながら**地域のヘルスケア環境の整備・充実に注力する

ヘルスケアイノベーション協議会

株式会社三菱総合研究所を事務局とするプラチナ社会研究会の分科会。
来るべき「健康情報化社会」を見据え、健康・医療・介護を含むヘルスケアデータの流通・活用を促進し、社会的潮流を創造する目的で設立。企業および自治体により構成。

活動期間 | 2019年7月10日～

アドバイザー | 中央大学ビジネススクール教授 真野 俊樹 氏
厚生労働省 健康局 健康課 課長補佐 藤岡 雅美 氏

オブザーバー | 大阪市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学 病院教授・診療科副部長 高見 俊宏 氏
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
トランスレーショナル・メディカルセンター長 小牧 宏文 氏

会員組織 一覧 | 50音順

アステラス製薬株式会社
アルフレッサ株式会社
江崎グリコ株式会社
株式会社LSIメディエンス
株式会社オーファンパシフィック
株式会社カナデン
キョウェアソリューションズ株式会社
KDDI株式会社
株式会社KDDI総合研究所
コニカミノルタ株式会社
サントリーホールディングス株式会社

シミック・アッシュフィールド株式会社
シミックヘルスケア株式会社
小豆島ヘルシーランド株式会社
昭和電工株式会社
象印マホービン株式会社
株式会社大京アステージ
大和ハウス工業株式会社
田辺三菱製薬株式会社
東急不動産株式会社
東京海上日動あんしん生命保険株式会社
一般社団法人日本健康倶楽部

株式会社日立システムズ
株式会社プラスメディ
松本市（長野県）
美里町（埼玉県）
三井住友海上あいおい生命保険株式会社
三菱総研DCS株式会社
株式会社三菱総合研究所（事務局）
三菱地所株式会社
三菱電機 インフォメーションシステムズ株式会社
株式会社ルネサンス